

NEWS RELEASE

2008年1月30日

ハートフォード生命、 「第59回さっぽろ雪まつり」にて氷像を出展

ハートフォード生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：デイビッド N. レベンソン）は、2月5日（火）から11日（月）まで北海道札幌市で開催される「第59回さっぽろ雪まつり」（主催：札幌市、札幌観光協会、札幌市教育委員会、札幌商工会議所）において、当社のロゴ・マークである「牡鹿」の氷像を出展いたします。

ハートフォード（Hartford）のハート（Hart）は牡鹿を意味することから、ハートフォードでは、1810年の創業時よりロゴに牡鹿を採用しており、「守護」および「注意深さ」の象徴として、米国では200年近くハートフォードのシンボルマークとなっています。

今回、当社のロゴ・マークをより多くの方に親しみをもってもらえる機会として、日本全国各地から毎年多数の観光客が訪れる「さっぽろ雪まつり」に、昨年に引き続き、氷像を出展するとともに、同期間中、北海道地区においてテレビおよびラジオのCM展開を実施いたします。



<2007年の「牡鹿」氷像出展>

ハートフォードおよびハートフォード生命保険株式会社について

フォーチュン100社に数えられるザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービシズ・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所取引コード：HIG、以下「ハートフォード」）は、米国で最も由緒ある大手保険および金融サービス会社の1つであり、ミューチュアル・ファンドを含む投資金融商品をはじめ、各種生命保険、団体年金、団体生命保険、自動車保険、住宅保険、法人向け損害保険などを提供しています。2006年における収入は約265億ドルに達しています。ハートフォードは、日本、ブラジル、英国で国際事業を展開しています。ハートフォードに関する詳細な情報についてはウェブサイト（www.thehartford.com）をご覧ください。ハートフォード生命保険株式会社（以下、ハートフォード生命）は、ハートフォードの日本法人です。

『年金の達人®』ハートフォード生命は、お客様が退職後の大切な資産を有効に運用・活用して、経済的に安心してすごしていただけるように、最適なソリューションを提供するトップ・ブランドを目指し、2000年8月に設立されました。2007年9月末現在の変額個人年金保険の特別勘定資産残高は約3兆9,925億円となっています。当社に関するより詳細な情報については、www.hartfordlife.co.jpをご覧ください。

以上